

えほんとほいく



アンケートにお答えいただいた方

全員にプレゼント

『どうぞのいす』ポストカード2枚セット

さらに
抽選で

絵本

3冊セット
プレゼント



←こちらの二次元コードからアンケートにお答えいただいた方全員にポストカードを、さらに抽選で3名様に絵本3冊セット（ひさかたチャイルド刊）をプレゼントいたします。応募締め切り 2022年5月31日
※当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。



総合保育絵本の活用のヒントを動画で紹介!



チャイルドブックをもっと楽しむ

読み方・使い方

POINT



ぜひ、
こちらから
動画をご覧ください。

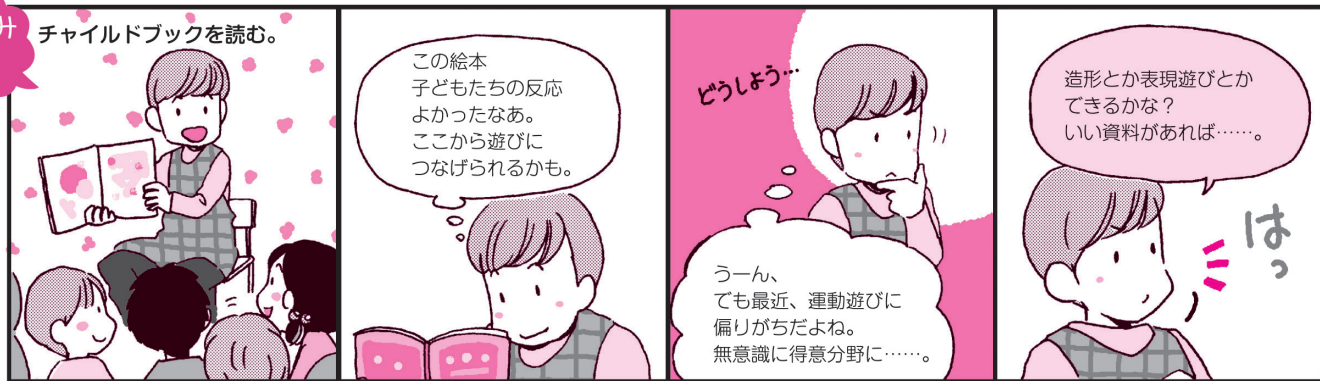
えほんとほいくが先生たちのお悩みを解決します！

こんなお悩み、ありませんか？

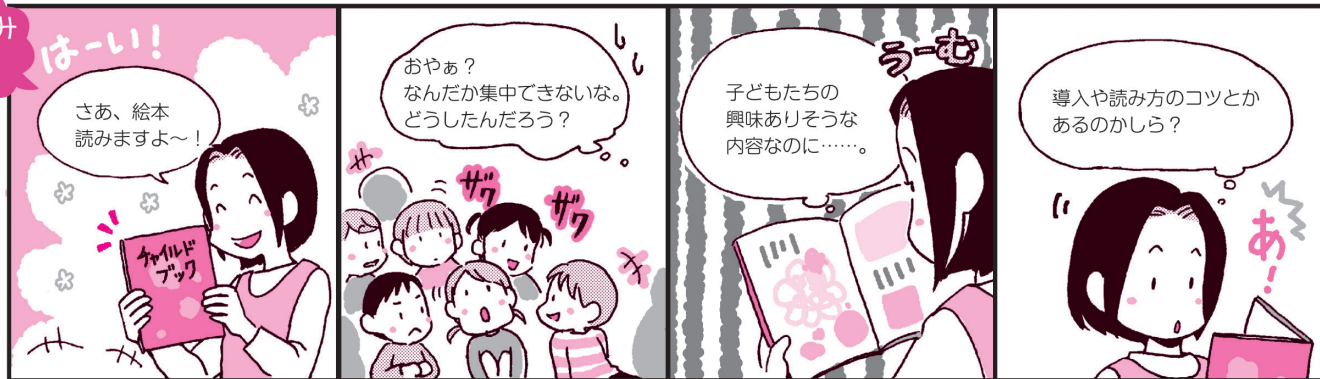
お悩み1



お悩み2



お悩み3



そんなとき、頼りになるのが *

チャイルドブック 毎月1冊お届け！
活用ガイド



えほんとほいくです！

もっと保育に絵本を生かすためのヒントを掲載した小冊子です。

やってみたくなる、遊び案



2021年度 5月号より

子どもたちを引きつける、導入案



2021年度 8月号より

他にも、漫画とイラストで、とてもわかりやすく、保育に役立つアイデアをたくさん掲載!!

さらに!!

絵本を活用した週案、日案の作成に役立ちます!

それぞれのコーナーで
分かれています。

5領域と
10の姿との
関連も
わかります!

文例
執筆



山本秀子
(やまもと・ひでこ)

プロフィール
聖徳大学大学院教職研究科 教職実践専攻 幼児教育コース卒業。こうま幼稚園(東京都板橋区)副園長を経て、現在、帝京平成大学現代ライフ学部 児童学科教授。*2022年度より人文社会学部に名称変更



チャイルドブックを活用するときの週案・日案文例

文例執筆 / 山本秀子 (帝京平成大学教授)

※ここでは、月刊保育絵本を活用した週案・日案の文例を示しています。あくまでも例ですので、ご自身の保育現場に合わせてください。

週案例

● 保育絵本を活用し、春の自然に興味をもつ。
● 保育絵本を活用し、感染症予防への関心を高める。

日案例	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助等
コーナー 5領域・10の姿との関連	
特集	<ul style="list-style-type: none"> ● 春の生き物を中心に、似ている物を見つけて、同じか違うかを考えることで、その特徴や成長の仕方に気づく。 ● 似ている物について、どこが似ているかが違うかを写真などを参考に、相手にわかるように言葉で伝え合う。 ● 比較を自分たちにも置き換え、似ているところ、似ていないところを見つけ、個性を認め合う保育を計画する。
人環言 ①③⑦⑨	
数・シール	<ul style="list-style-type: none"> ● 果物の数をかぞえたり、指定された数のジュースのシールを探して配ったりすることで数量への感覚を育て、「対応」の考え方を身につける。 ● 注文を聞き、選んで配るといった行為と重ね、保育のなかでも「聞く」「理解する」「行動に移す」という経験ができるように計画し、意欲につなげる。
人表 ⑥⑧⑨⑩	
小学校へつながる生活	<ul style="list-style-type: none"> ● 「ばいぎんの嫌いなこと」がどんなことかを知り、意識することで、病気に負けない丈夫な体を作る生活習慣を身につける。 ● 病気になるとできなくなるということについて友達と考えを出し合い、健康への意識を深める。
健人環言 ①⑥⑨	
身の回りのなぜなぜ	<ul style="list-style-type: none"> ● 街中にある鏡の役割から、その便利さを知る。 ● 鏡カードを使って鏡のおもしろさを実験する。 ● 自分達の知らない鏡の種類を調べ、園生活や自宅でのように生かされているかを考える。
環言 ⑥⑧⑨	
お話言葉遊び	<ul style="list-style-type: none"> ● お話のなかで頭音遊びを楽しみながら、言葉への興味を深め、語彙を増やす。 ● クラスの子どもたちの名前を頭音でグループ分けしたりすることで、楽しみながら言葉への興味・関心を深める。
環言 ⑤⑥⑧⑨	

日案例

● 毎月、10の姿との関連

● 保育者が援助すべき事項も入っています。

コーナー	援助等
食育	<ul style="list-style-type: none"> ● 調理に興味をもったところで、調理の手伝いをしたいという気持ちを引き出し、家庭の協力を得ながら自分で作ったものを食べる喜びを味わう。
健環言 ①⑥⑨	
特集	<ul style="list-style-type: none"> ● お尻の写真から、どんな生き物かを想像して楽しむ。 ● 身近な自然への興味を引き出し、生き物への愛情を深める。 ● 写真の生き物と自分のお尻のくらべっこをして、その違いから生き物に興味をもつきっかけにする。
健環言 ①⑦⑨	
シール	<ul style="list-style-type: none"> ● お尻の色や形が違うことを見くらべながらシールを貼り、動物に愛着をもつ。 ● 友達の絵本とつなげることで動物園が大きくなることを知り、「やってみたい」という気持ちをもつとともに、友達との関係性を深める。
人環言表 ③⑥⑨⑩	
生活	<ul style="list-style-type: none"> ● 遊んでいるグループに新しい友達加わるとき、どのようにしたらよいか考えることで、実際の場面にも生かしていく。 ● 保育者の望む方へ意見を集約しようとせずに、子どもたちそれぞれの素直な意見を大切に受けとめ、みんなで考えていく。
人環言 ①③④⑤⑨	
お話	<ul style="list-style-type: none"> ● かえるの特徴を考え、それをヒントにして、かえるを探る友達と味わう。 ● 違う物でも、一部分が隠れていたり影になっていたりする物に見えるおもしろさに気づき、形への興味を深める。
人言 ③⑥⑧⑨	

5領域 ①健康 ②人間関係 ③環境 ④言葉 ⑤表現

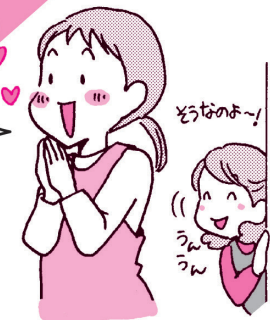
10の姿 ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現

毎月のコーナーの
ねらいがバッチリ!
保育者が援助すべき
事項も入っています。

絵本を活用した
週案・日案文例
のページ!

チャイルドブック活用ガイドは
先生の味方

ええー!
これを読んだら、
指導案まで
書けちゃうの?
すごーい!



20~23ページをご覧ください。



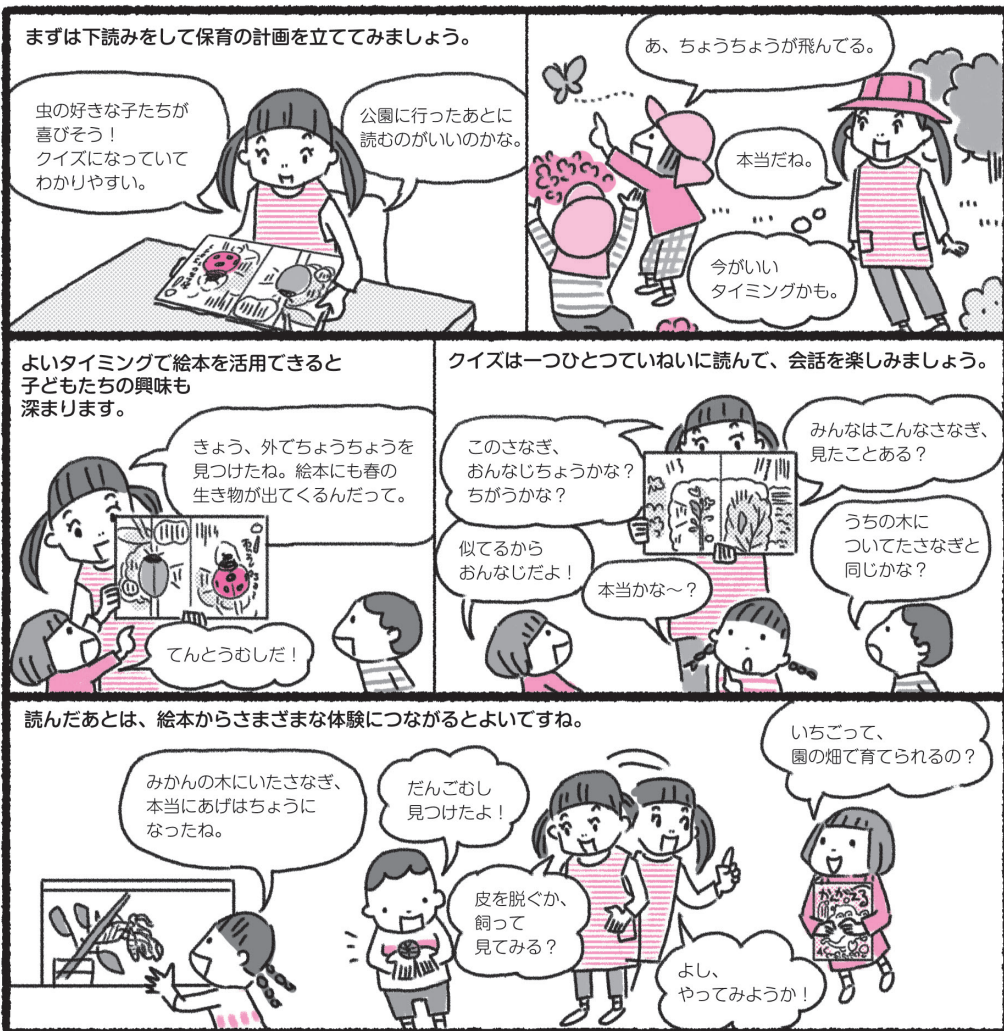
チャイルドブック

かながえる

指導 / 木部秀子
〔はいくえほん〕研究会

わくわく しぜん クイズ
(1～7ページ)

にってるけど…おんなじ？ ちがう？



「かながえる」には子どもの成長に沿った、また季節や行事に合ったコーナーがあり、保育のヒントにつながるようになっていきます。「考える場・話し合える場・発見する場」として保育のなかに生かしていただければと思います。

おはなし ことばあそび
(22～31 ページ)

たんていペット はるの なぞさがし

読む
まえに

まずは表紙を頭音遊びのきっかけに。



進級して初めての月刊保育絵本「かながえる」です。紹介するときひと工夫してみませんか。例えば、紙封筒に絵本を入れて少しずつ出し、なにが出てくるかを期待させます。「かながえる」の文字が出たとき、「なんて書いてあるのかな？」と呼びかけて、みんなでいっしょに読んでみましょう。それから、「ガアガア。“あ”のつく生き物が鳴いているよ。なにがいるんだろう？」とヒントを出しながら問かけ、頭音遊びのきっかけをつくりましょう。

読む
ときに

頭音を意識できるよう工夫してお話を楽しみましょう。

表紙の頭音遊びを楽しんだら、「22ページのお話のページを開きましょう」と声をかけます。お話のページにはあらかじめ保育者が折りぐせをつけておくと開きやすいでしょう（そのあとは子どもに折りぐせをしっかりとつけられるように指導しましょう）。24～25ページのように同じ頭音の言葉を探すときには、子どもから出た言葉をホワイトボードなどに書いていくと、頭音をより理解しやすいと思います。言葉が出たあとには、手紙の隠された場所を導き出す声かけをして、楽しめるようにしましょう。

読んだ
あとに

頭音遊びを継続して楽しみましょう。



頭音遊びは、身近な時間でも楽しめます。例えば帰りの時間のお楽しみにしてもよいですね。「きょうは ○のつくことば」と書いたカードを作っておき、○の部分は替えられるようにしておきます。また、「きょうは10個」「きょうは時間があるから20個探そう」などと、みんなでいくつ出せるか挑戦していきましょう。



チャイルド本社のホームページに「かながえる」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は20ページへ



チャイルドブック

みんなともだち

指導 / 柴宮佑介
(Kids Island うちがしま)

食べたいな！ しりたいな！ 食育 **りょうりの おと どんな おと？** (2～7ページ)

毎月、表紙と食育コーナーの内容が連動しています。まずは表紙を見せて…

子どもたちの声を拾ってからページを開きます。

おいしそうなおちそうがいっぱいだよ！
みんなはどれが好き？

えびフライ！ ハンバーグ！

じゃ～ん！
なかにハンバーグ！

わあ、大きい！
おいそう。

しかけを動かして、みんなで音を聞きます。

音の聞こえ方はさまざまです。正解をひとつに限定せず、子どもたちの声を受け止めましょう。

ハンバーグを焼いて音を聞いてみよう！
どんな音がするかな？

パチパチ？

ジュージュウ？

ほんとだ！
パチパチ
ジュージュウ
音がするね！

4～5ページでもどんな音がするのか
みんなで想像してみましょう。

にんじんを切っている音は
どんな音がな？

ザクザク！

トントン！

読み終わったら…

おうちの人が料理しているとき
どんな音がするか聞いてみてね。

はーい！

はーい！

子どもたちにとって、料理の音を意識して聞く機会はあまりないかもしれません。聞いてみるとさまざまな音やリズムがあり、わくわくすることでしょう。実際の調理にチャレンジしてもよいですが、ままごと遊びのなかでも音を意識することで、遊びの幅が広がりますね。

きみなら どうする？
(20～23ページ)

すなばで あそんでいたら…

読む
まえに

普段の遊びの様子を話題にしましょう。



子どもたちの普段の遊びを例に出し、「遊びに入れてほしいとき、どうする？」「入れてって言われたら、どうする？」と問いかけてみましょう。普段の遊びをイメージすることで、これから読む絵本の内容をより身近に感じられます。

読む
ときに

さまざまな考えがあることを確認し合しましょう。



20～21ページの3人のせりふを読んだら、「みんなだったらどんなふうに思う？」と問いかけてみます。声があがったら、まずは発言できたことをほめ、どんな意見でも受け止めましょう。意見を発表しやすい雰囲気づくりができるとよいですね。

読んだ
あとに

気持ちを考える時間を作りましょう。



4人で仲よく遊んで、楽しそうにしている場面を確認したあとで、「もし誰かが『いっしょに遊ぶのは嫌だよ』と言っていたら、どうなっていたかな？」「『嫌だよ』と言われていたら、はるくんはどんな気持ちだったかな？」と投げかけてみましょう。できる限り正解を限定せず、みんなでいっしょに考えられる時間がもてるようにするとよいですね。



チャイルド本社のホームページに「みんなともだち」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は21ページへ



チャイルドブック ジュニア

指導 / 水野絵里
〔「はいくえほん」研究会〕

しぜん
(2~5ページ)

はるの いろ みつけた！



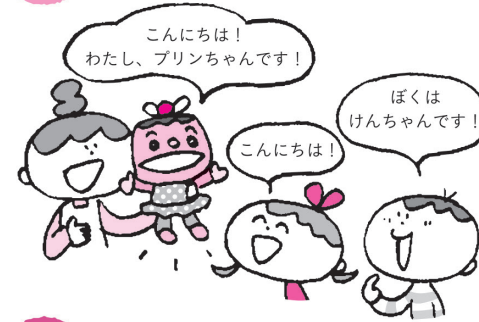
- 事前に名前を記入しておき、席順にまとめて準備しておくことでスムーズに配本できるでしょう。
- 一人に1冊ずつあることを知らせてうえで、自分の絵本を大切に扱うよう伝えるとよいでしょう。

せいかつ
(24~29ページ)

トイレで すっきり いいきもち

読む
まえに

親しみがもてるようプリンちゃん人形を活用しましょう。



「きょうは新しいお友達が来てくれたよ。みんなに紹介するね!」と言ってプリンちゃんの手踊り人形を登場させましょう。挨拶や自己紹介をして、子どもたちと楽しみ、プリンちゃんに親しみがもてるようにしていきましょう。

読む
ときに

プリンちゃんを見守り、排泄への関心を高めましょう。

27ページでは、プリンちゃんをみんなで見守りましょう。「先生がそばにいるから大丈夫だね」「上手にお尻を拭いているね」など、がんばりを認め、ほめていきます。キャラクターたちのトイレでの過ごし方を見て、排泄への関心が高まるようにしていきましょう。

読んだ
あとに

プリンちゃんといっしょにトイレ探検へ



プリンちゃんの手踊り人形といっしょに実際にトイレに行って、排泄をしてみましょう。入園、進級したばかりの時期は、トイレを怖がったり、一人で排泄をすることが難しかったりする場合があります。少人数で分けて連れていき、保育者が「上手にできているね」などと見守り、子どもたちの自信につなげていきましょう。

▶ チャイルド本社のホームページに「ジュニア」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社 検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は22ページへ



チャイルドブック

指導 / 瀬川未佳
〔「はいくえほん」研究会〕

かんきょう
(6～9ページ)

こっちむいて!



■ まだ園に慣れていない子もいるかもしれません。環境コーナーから自己紹介につなげ、お友達と仲よくなるきっかけを作れるとよいですね。ごりくんを紹介したあとは、ぜひ、続けて生活コーナーを読んでください。

うたの えほん
(2～5ページ)

ことりのうた

読んだ
あとに

替え歌をうたって楽しみましょう。



動物と鳴き声を替えるだけで、楽しい替え歌ができます。ねこやぶた、いろいろな動物で替え歌をうたってみてください。
動物の絵を描き、ペープサートにして演出すると、より楽しめますよ。

おはなし・シールで あそぼう
(10～21ページ)

ふうせん まで まで

読んだ
あとに

自分だけの絵本への期待を高めましょう。



保育者が「もっとすてきなケーキにしちゃおう!」と言いながらシールを見せます。そして、シールの一つひとつを「これは、なにかな?」と子どもといっしょに確認しましょう。これがクッキーで、これがキウイフルーツで、などと言いながら全部確認し、まずは保育者が「これはどこに飾ろうかな」とケーキに貼って見せるとよいですね。それから、「みんなもやってみよう?」と声をかけ「みんなの絵本もあるんだよ」と配ると期待が高まるでしょう。
※絵本には、事前に子どもたちの名前を書いておきましょう。

▶ チャイルドブックのホームページに「ふう」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社 検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は23ページへ



サンチャイルド ビッグサイエンス

『きりんは「ながい」…だけじゃない。』 指導／瀬川未佳
（「はいえほん」研究会）

保育で絵本を楽しむコツ

今月号では、子どもたちに大人気のきりんを取り上げます。首が長い、体が大きい、という特徴で有名ですが、きりんの特徴は、他にもたくさんあります。読んだあとには、いろいろくらべっこをして楽しんでみてもよいですね。

どんなことを知ってる？

読むまえに「みんなはきりんがどんな動物か知ってる？」と問いかけてみましょう。「首が長い」「黄色い」などと声があがったら、絵本を取り出して、「きょう読む絵本の題名は、『きりんは「ながい」…だけじゃない。』だって。どうということだろう？」と、興味を引きつけてから読みましょう。



くらべっこコーナーを作ろう！

絵本を読んだあとに、きりんが原寸大で紹介されているページをカラーコピーして壁に貼るなどして、子どもたちがきりんとくらべっこできるコーナーをつくりましょう。

赤ちゃんとくらべっこ

190cmの位置に顔をはる。



舌の長さくらべ



変顔くらべ



立った高さくらべ



座った高さくらべ

足の裏の大きさくらべ



園庭に出て、きりんの大人の背の位置を確かめてもよいですね。



大人はあんなに大きいんだって



作者インタビュー

のし さやか先生

おはなしチャイルド4月号
『あつまれ！ わくわく パンまつり』
作・絵/のし さやか



今回の絵本を作ったきっかけを教えてください。

わたしはどちらかというとご飯派なのですが、実はパン屋のひ孫なんです。今回はパン派の方の愛情にはかないませんが、日常お世話になっているパンへの愛をこめて描きました。食パンは日常生活で一番身近で、なんとなく地味に感じるパンですが、アレンジ次第で味も見た目もさまざまに楽しめる魅力があります。その様子がわたしには食パンががんばっておめかししているように見えました。では、おめかしして出かけていくところはどこだろう？ と考えて出てきたのが「パン祭り」でした。祭りといえば、大勢が踊りながら練り歩く光景が浮かびます。そして、他のパンにできなくて食パンにしかできないことといえば…サンドイッチになっていくらでも重ねていけること！ そうひらめいて、ずらーっと幾重にもつらなサンドイッチがパレードするシーンができました。

表現でこだわったところがありますか？

おいしそうに見えること！ これに尽きます。自分が一番食べたいと思ったものをモデルにしました。苦労したのは食パン以外のパンたちのパレード。中身がいろいろあっても見た目は全部茶色…ということが多く、どうやったら華やかなパレードになるかと苦心しました。

お気に入りのシーンを教えてください。

食パンたちがパレードをしながら祭り会場へ到着したシーンです。一番最初に頭に浮かんだシーンでもあります。屋台には『おいしいふくやさん』のはごろもさ

遊び心いっぱい！
細かく描き込まれた
絵は必見です！



も出店しています。パレード出発前に、コーンを落としながら迷子になっていたコーンパンちゃんを拾ってあげていた豆パンくんが親しい様子で屋台にいるのもほほえましいです。

日頃から絵本を作られるときに、意識していることはありますか？

リアリティーをもたせることです。パンの国ならパンが本当に生活をしているように、パンたちの世界を作らなければなりません。それとちょっとした遊び心。本編とは直接関係ないけれど、読者がそれぞれの解釈をして楽しめるような描き込みをして、自分自身も楽しんでいます。また、今回でいうと読んでいて匂いや味、触感が伝わるような、五感で感じて楽しめるものにしたいと思っています。

保育現場の先生方へメッセージをお願いします。

この絵本が読者のみなさんの「知らなかったこと」への興味や「知っていたことをもっと知りたい」と思うきっかけになれば、うれしいです。

のし さやかさんの絵本

『おいしいふくやさん』
店まのはごろもさん

作品にもチャリと登場する「はごろもさん」が活躍する「おいしいふくやさん」シリーズはこちら！

ひさかたチャイルドより好評発売中です！



『おいしいふくやさん』 『おいしいふくやさん あま〜いダンスパーティー』

のし さやか

1978年、和歌山県生まれ。絵本作品に『しいちゃんバナナ ばあちゃんバナナ』『どこへいったの？ いちごちゃん』『おいしいふくやさん』『おいしいふくやさん あま〜いダンスパーティー』（以上、ひさかたチャイルド）、「まかしとき！」（作・くすのきしげのり/フーベル館）、「にんぼううたいただきますのじゅつ」（東本願寺出版部）、紙芝居作品に「ねこのえきちようさん」（教育画劇）などがある。

5月号の
お知らせ

『あげはを じっと みてみたら…』春の野原を飛び回るあげはを、美しく大きな写真で取り上げます。繊細な翅や蜜を飲む口の形をじっと観察してみましょう。昆虫観察の楽しさを味わってください。

読み聞かせワンポイントアドバイス



徳永 満理
(とくなが・まり)

福岡県出身。子どもの発達をふまえていねいな保育のなかで50年読み聞かせの実践を重ねる。社会福祉法人おさなご保育園園長を経て、現在は同園の理事長。元兵庫大学短期大学部専任講師、あかし保育絵本士養成講座講師、兵庫子どもと絵本の会顧問。著書に『絵本と子どもが出会ったら』（鈴木出版）、『絵本でひろがる子どものえがお』（高山智津子氏と共著）『よくわかる0～5歳児の絵本読み聞かせ』（以上、チャイルド本社）、『赤ちゃんにどんな絵本を読もうかな』（かもがわ出版）、絵本に『はるちゃんのぼんぼりぼうし』（ひさかたチャイルド）、『ゆうちゃん』シリーズ9冊（アリス館）などがある。



チャイルドブックアップル

キッチンたんけんたい くだものちゃんをすくえ!

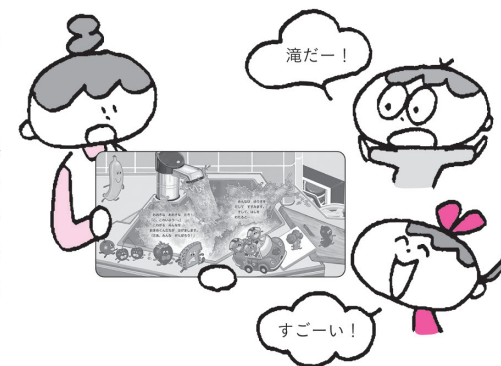
作・絵／わかひとし

キッチンを舞台に、子どもたちになじみのある野菜や果物がたくさん登場するお話です。キッチンで迷子になったくだものちゃんたちを助けようと、おまめくんたちが大奮闘。細かいところまで楽しい絵をじっくり見せてあげましょう。

じっくり楽しませてあげましょう。

キッチン探検隊のおまめ三兄弟が、迷子になって泣いているくだものちゃんたちと出会います。キッチンを拡大した世界が子どもたちの目を引き、興奮させることでしょう。鍋やトングなどの道具とおまめくんたちの大きさを比較して、絵からの気づきを受け止めてあげましょう。ハラハラドキドキが続く展開をメリハリをつけて読み、お話の世界に引き込みましょう。パンの丘、水道の滝など、見立ての絵が楽しさをさらに膨らませます。

読み終わったら、最後のケーキのどれが好きかそれぞれに選んでもらい、みんなで食べるまねっこをして遊びましょう。



もこちゃんチャイルド

まんまる まあるい 絵／宮野聡子

まんまるまあるい卵から生まれたひよこちゃんが、お散歩しながらいろいろなまあるいお友達に出会います。どんなお友達に会うかな? 楽しみながら展開です。リズムカルに読んであげましょう。

をおいてからページをめくります。くまさんの登場に大喜びすることでしょう。みんなで「こんにちは」をしてみましょう。

野原にまあるい卵が一つ。読み手が「とんとんとん」と優しくたたいてみせます。そのあとは、子どもたち一人ひとりにたたかせてあげましょう。間髪入れずにページをめくり、「ぱっ!」と元気に読みます。「こんにちは」のご挨拶は、頭を下げながら読みましょう。次の画面では「つんつん、これなあに?」と子どもたちに問いかけてみましょう。いろいろな答えが返ってくるかもしれません。最後の「こしょこしょこしょ」は、絵のまあるい部分をこしょこしょ触って、少しま間

読み終わったら、絵本と同じようにみんなで手をつないで丸くなって踊ってみましょう。



おはなしチャイルド

あつまれ! わくわくパンまつり

作・絵／のしさやか

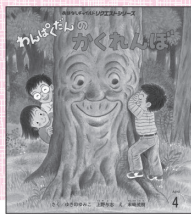
お話の舞台はパンの町です。パン好きの子どもたちにとって、最高に魅力的な始まりです。最初のパンの町の絵に期待が膨らみます。ふんわり、あったかい気分で読みましょう。

くんたちの登場です。長いサンドイッチの行列に、子どもたちも大喜びすることでしょう。

たくさんの種類のパンたちが、パンパレードに参加する準備をしています。おもしろそうな様子ワクワク感が伝わるように読みましょう。他のパンたちに負けまいと食パンきょうだいもパレードの準備を始めます。その発想のダイナミックさが半端ではありません。愉快的な気分、テンションを上げて読みましょう。そしてついにパン祭りの日。なじみのパンたちのパレードに、子どもたちの「食べたーい!」の音が聞こえてきそうです。テンポよく読んであげましょう。いよいよ食パン

読み終わったら、裏表紙にあるパレード出場パンから好きなパンを選んで盛り上がりましょう。





おはなしチャイルドリクエストシリーズ

わんぱくだんのかくれんぼ

作/ゆきのゆみこ・上野与志 絵/末崎茂樹

絵本の中でしかできないかくれんぼのお話です。絵と文を合わせて、お話を楽しめるようになった子どもたちです。ゆっくり、たっぷり絵を見せて、発見の喜びを満喫させてあげましょう。

かしのき公園で、けん、ひろし、くみがかくれんぼをしていると、風が吹いて、森の中へ。しかけは間をおかず、さっとめくって見せてあげましょう。大きな榎の木の話を聞いた3人は、昔からずっとかくれんぼをしている動物たちを探し始めます。木の陰、石の上、木の枝など、森のあちこちに隠れています。子どもたちは、隠し絵を熱心に見ることでしょう。前の方に出てきたりするかもしれません。そのときは、「自分の今いるところから見て、見つけたら、教えてね」などルール

を伝え、見つけた動物をみんなで確認しながら、読み進めましょう。

読み終わったら、最初から絵だけを見せて、あらためて絵探しを楽しませてあげましょう。



チャイルドブックアップル 傑作選

おやつなんだろう?

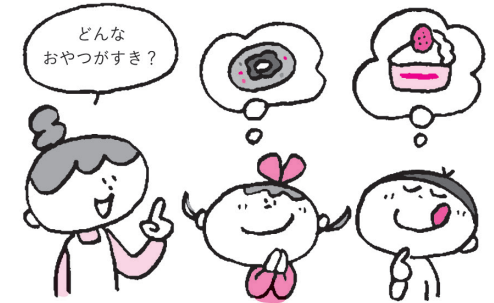
作/山本和子 絵/国松エリカ

いつもおやつを楽しみにしているうさぎのポッピーのお話です。「きょうのおやつはドーナツだ」なんて、匂いだけで当ててしまう子どもたちが、楽しんでくれることでしょう。動物たちの家の窓やドアのしかけが次のページへの期待を膨らませてくれます。見せ方に工夫をしましょう。

ポッピーはお母さんから手紙を届けるお手伝いを頼まれます。りすさんのおうち、はりねずみさんのおうちと順番に訪ねていくポッピーの様子を、明るく元気に読んであげましょう。りすさんやはりねずみさんの家では、おやつのいい匂いがしています。読み手が匂いをかぐしぐさをしてみせましょう。子どもたちにもまねを促して、イメージを膨らませられるとよいですね。ポッピーのお誕生

日といううれしいエンディングでは、みんなて「ポッピーおめでとう」の拍手をしましょう。

読み終わったら、自分たちの好きなおやつについておしゃべりをするとよいですね。



はじめましてのえほん

いいおへんじ

絵/園田トト

まだ言葉を知らない赤ちゃんも、名前を呼ぶと笑顔で応えてくれます。そのうち、「はい」と言葉でお返事をしてくれるようになります。自分の名前を大好きな人に呼んでもらうのは、みんなうれしいのです。それぞれの名前を明るく、元気に読んであげましょう。

始めは、女の子がお母さんに名前を呼ばれます。「はい」のお返事を、見ている子どもたちにもいっしょに言ってもらいましょう。次のページからは、動物たちのお返事です。「次は誰のお返事かな?」と、期待をもたせてめぐりましょう。動物たちのお返事は鳴き声です。いっしょに鳴き声をまねっこしてもらいましょう。

読み終わったら、子どもたち一人ひとりの名前

を呼んで、お返事をしてもらいましょう。その時、「いいお返事ね」とほめるのを忘れないようにしましょう。



世界の昔話名作選

さんびきのくま

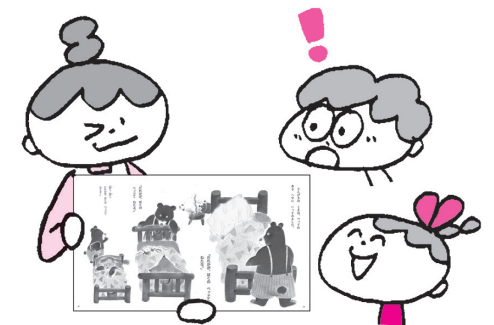
文/間所ひさこ 絵/黒井 健

小さなちびぐまと、中くらいのちゅうぐまと、大きなてかぐまと、小さな女の子のお話です。ファンタジックな絵の中に、ちょっとドキドキ感があって、子どもたちはお話の世界に引き込まれます。テンポよく読みましょう。

3匹のくまは、森の中で、それぞれの大きさのカップでスープを飲んだり、椅子に座ったり、ベッドで寝たり、仲よく楽しく暮らしていました。ここはテンポよく穏やかに読んであげましょう。3匹が家を留守にした日、女の子がやってきて、それぞれのカップに口をつけ、椅子に座り…。くまたちが帰ってこないかドキドキする気持ちが伝わるように読みましょう。そのあとは、クスッと笑ってしまいたくなる展開です。メリハリをつけ

て読みましょう。

読み終わったら、3匹のくまの気持ちで気づいたことを話し合うとよいですね。





チャイルドブックを活用するときの週案・日案文例



チャイルドブック

かえり

文例執筆 / 山本秀子 (帝京平成大学教授)

- 週案例**
- ・保育絵本を活用し、春の自然に興味をもつ。
 - ・保育絵本を活用し、感染症予防への関心を高める。

日案例

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助等
特集 人環言 ①③⑦⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 春の生き物を中心に、似ている物を見つけて、同じか違うかを考えることで、その特徴や成長の仕方に気づく。 ● 似ている物について、どこが似ているとどこが違うかを写真などを参考に、相手にわかるように言葉で伝え合う。 ● 比較を自分たちにも置き換え、似ているところ、似ていないところを見つけ、個性を認め合う保育を計画する。
数・シール 人表 ⑥⑧⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 果物の数をかぞえたり、指定された数のジュースのシールを探して配ったりすることで数量への感覚を育て、「対応」の考え方を身につける。 ● 注文を聞き、選んで配るといった行為と重ね、保育のなかでも「聞く」「理解する」「行動に移す」という経験ができるように計画し、意欲につなげる。
小学校へつながる生活 健人環言 ①⑥⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 「ばいきんの嫌いなこと」がどんなことかを知り、意識することで、病気に負けない丈夫な体を作る生活習慣を身につける。 ● 病気になるとできなくなることについて友達と考えを出し合い、健康への意識を深める。
身の回りのなぜなぜ 環言 ⑥⑧⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 街中にある鏡の役割から、その便利さを知る。 ● 鏡カードを使って鏡のおもしろさを実体験する。 ● 自分達の知らない鏡の種類を調べ、園生活や自宅でどのように生かされているかを考える。
お話言葉遊び 環言 ⑤⑥⑧⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● お話のなかで頭音遊びを楽しみながら、言葉への興味を深め、^{こい}語彙を増やす。 ● クラスの子どもたちの名前を頭音でグループ分けしたりすることで、楽しみながら言葉への興味・関心を深める。

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の週案・日案の文例を提示しています。あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック

みんなともだち

- 週案例**
- ・保育絵本の誌面で遊びながら、普段食べている料理に関心をもつ。
 - ・保育絵本を活用して、身近な春の自然に親しむ。

日案例

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助等
食育 健環言 ①⑥⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 調理の疑似体験をしたり、音を想像したりすることで、食べたい気持ちを高める。 ● 普段食べている料理が、どのように作られているのか考えるきっかけにする。 ● 調理に興味をもったところで、調理の手伝いをしたいという気持ちを引き出し、家庭の協力を得ながら自分で作ったものを食べる喜びを味わう。
特集 健環言 ①⑦⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● お尻の写真から、どんな生き物かを想像して楽しむ。 ● 身近な自然への興味を引き出し、生き物への愛情を深める。 ● 写真の生き物と自分のお尻のくらべっこをして、その違いから生き物に興味をもつきっかけにする。
シール 人環言表 ③⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● お尻の色や形が違うことを見くらべながらシールを貼り、動物に愛着をもつ。 ● 友達の絵本とつなげることで動物園が大きくなることを知り、「やってみたい」という気持ちをもつとともに、友達との関係性を深める。
生活 人環言 ①③④⑤⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 遊んでいるグループに新しい友達が加わるとき、どのようにしたらよいか考えることで、実際の場面にも生かしていく。 ● 保育者の望む方へ意見を集約しようとせず、子どもたちそれぞれの素直な意見を大切に受けとめ、みんなで考えていく。
お話 人言 ③⑥⑧⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● かえるの特徴を考え、それをヒントにして、かえるを探すわくわく感を友達と味わう。 ● 違う物でも、一部分が隠れていたり影になっていたりすることで、同じ物に見えるおもしろさに気づき、形への興味を深める。

5領域

健康 人間関係
環境 言葉 表現

10の姿

① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性
⑦ 自然との関わり・生命尊重

④ 道徳性・規範意識の芽生え ⑤ 社会生活との関わり ⑥ 思考力の芽生え
⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨ 言葉による伝え合い ⑩ 豊かな感性と表現

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の週案・日案の文例を提示しています。
あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック ジュニア

文例執筆 / 山本秀子 (帝京平成大学教授)

- 週案例**
- ・保育絵本を活用し、春の季節感を味わう。
 - ・保育絵本のお話を読み、友達と遊ぶ楽しさを知る。

日案例

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助等
自然 環言表 ⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 花や虫、動物の色に注目しながら、身近な春の自然に親しみをもつ。 ● 自分のクレヨンの色と春の色とを結びつけ、自分なりに画用紙に春を表現してみる。
お楽しみ 環言表 ⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● カードをさまざまな色や模様の服に当てて、どの服を着せてあげたいか、自分なりに考えながら楽しむ。 ● 「くまさんはこの洋服を着てどこに行くのかな？」などの問いかけをして、イメージを広げる。
食育 健人言 ①⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● お弁当の写真を見て絵探しを楽しむことで、自分の食事への期待を高める。 ● いちごを探し当てられた喜びや、自分のお弁当になが入っているの嬉しいかなど、友達や保育者と会話を楽しむ。
シール 健表 ⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 誰をどこに貼ろうか試行錯誤しながら、絵の世界を楽しむ。 ● 自分がこの場面にいたらどこに座り、なにを食べたいか、イメージを広げながら楽しむ。
お話 人表言 ③⑥⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 登場人物たちが友達同士で楽しむ様子から、友達と遊ぶことのうれしさを感じる。 ● 次に乗車する動物がイメージできるように、特徴をつかんだヒントを保育者が工夫して出し、物語を楽しむ。
生活 健環言 ①②⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● プリンちゃんたちの姿から、トイレに対する不安を取りのぞき、やってみようと思う気持ちを引き出す。 ● トイレのルールがわかりやすいように、ポスターを貼ったりし、利用する度に各自が視覚から確認できるようにする。



日案例

- 週案例**
- ・保育絵本を活用して歌をうたい、絵本に親しむ。
 - ・保育絵本を活用して、トイレが怖くないところだと知る。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助等
歌 人言表 ③⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● こどりのくちばしを動かすしかけて遊ぶことで歌に興味をもち、うたう楽しさを味わう。 ● 友達や保育者といっしょにうたう醍醐味を感じる。
環境 人環言表 ③⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 誌面のうさぎに呼びかけたり、触ってその感触を想像したりして親しみ、動物への愛情を育む。 ● うさぎの特徴を知り、友達とうさぎになりきって表現を楽しむ。
お話・シール 環言表 ⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 登場人物といっしょになって誌面のなかの風船を探することで、お話の世界を楽しむ。 ● だれがなに色の風船をもらったのかを保育者の助言を受けながら確認し、風船の赤、緑、黄色に注目して、色に興味をもつきっかけにする。 ● 風船が見つかった喜びと、ケーキにたどり着いた喜びを膨らませ、シールを貼りながら友達や保育者と満足感を共有する。
生活 健環言 ①②④⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 主人公のごりくんが得意そうにトイレをする様子を見て、自分もやってみよう！という意欲を高める。 ● 絵本で見たトイレでの約束を確認し、実践してできた喜びを重ねる。 ● なぜその約束が必要なのかを保育者がいいねに伝え、個別にも指導していく。

5領域

- 健**健康 **人**人間関係
環環境 **言**言葉 **表**表現

10の姿

- ① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性 ④ 道徳性・規範意識の芽生え ⑤ 社会生活との関わり ⑥ 思考力の芽生え
 ⑦ 自然との関わり・生命尊重 ⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨ 言葉による伝え合い ⑩ 豊かな感性と表現

4月からの保育に備えておきたい！

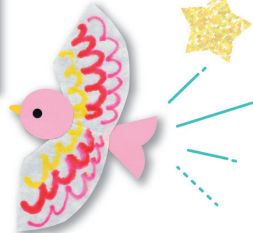
新年度 お役立ちBOOK

子どもの作品がひかる

いきいき壁面&室内飾り12か月



子どもの作品を
壁面飾りに！



子どもの作品を生かして作る楽しい壁面&室内飾りを、月ごとに全60作品掲載。いろいろな技法や素材を使った作品をバラエティー豊富にご紹介します。

#310266

税込1,980円/本体1,800円
ポット編集部/編
26×21cm 104ページ

わくわくシアター

日本と世界の昔話

幼児期に
伝えたい
昔話を
シアターで！



おなじみの昔話がシアターになりました！
赤ずきん、3びきの子ぶた、ももたろう
に、うらしまたろうなど、全13話を掲載
しています。便利な型紙付き！

#310240

税込1,980円/本体1,800円
ポット編集部/編
26×21cm 96ページ



◎ご注文は、貴園担当のチャイルドブック販売店まで。

